SEのためのこれだけは知っておきたい経理知識 (4119276)

SEのためのこれだけは知っておきたい経理知識~管理会計のイロハと経営管理に役立てる仕組み~

ERPやクラウドでの会計ソフトが普及し、会計システムの導入 は一巡してきました。その会計システムの摘要範囲は、本来、財務会計だけでなく管理会計も必要なものです。 しかしながら、管理会計領域のシステム化については、要件が 会社によって異なり、現行の管理手法を踏襲することが多いため、 財務会計システムとシンプルに融合する管理会計システムを構築 することができず、パソコンでの管理を併用する複雑な仕組みに なっていることが多いようです。 本セミナーの前半(午前)では、管理会計の基礎をしっかり と身につけます。そして後半(午後)では、1 損益分岐点分析、 2 経営管理指標、3 企業価値を実践的に学べるようにケーススタ ディにより習得します。 最後に、管理会計システムを構築する際における課題と解決策についてご紹介いたします。

開催日時	2019年5月22日(水) 10:00-17:00
カテゴリー	IS導入(構築)・IS保守 <mark>専門スキル</mark>
講師	広川敬祐 氏 (ヒロ・ビジネス株式会社 代表取締役 公認会計士 日本公認会計士協会東京会幹事) 複数の大手外資系会計事務所で会計監査や株式公開コンサルティングなどを経験した後、外資 系ERPベンダーに転職し会計システム導入プロジェクトなどに従事。その後、フリーコンサルタ ントとしてERP導入や会計システムの構築に従事
参加費	JUAS会員/ITC:33,000円 一般:42,000円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会(日本橋堀留町2丁目ビル2階)
対象	会計システムの開発・保守を担当されるSE、プロマネ 簿記・会計の基礎知識(簿記の仕訳、会計用語、勘定科目の理解)がある方 <mark>初級</mark>
開催形式	講義
定員	30名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
特記	□ ※ご参加者は電卓をご持参ください。 (練習問題の際に使用します。)
ITCA認定時間	6

主な内容

- ■学習目標(到達する目標レベル)
- ・財務会計と管理会計の違いを理解し、管理会計の目的を理解する
- ・財務諸表の数字を使って主要な経営分析を行うことができる
- ・管理会計における主要な分析手法を理解する
- 1 財務会計と管理会計の違い
 - ー財務会計と違い定型様式はない管理会計
 - ・財務会計は過去の会計、管理会計は未来の会計
 - ・財務会計のアウトプット例
 - ・管理会計のアウトプット例
- 2 財務諸表分析の手法
 - -最初の一歩は財務分析から
 - ·収益性分析
 - ・安全性分析
 - ・生産性分析
 - ・キャッシュ・フローの分析
 - ・実際の同業種2社で分析する
- 3 設例で学ぶ管理会計の基本用語
 - 管理会計の基本用語
 - ・機会費用

- ・埋没費用
- ・限界利益
- ・交差比率
- ・損益分岐点
- 4 管理会計における各種分析事例
 - -基礎なる主要分析手法
 - · 損益分岐点分析事例
 - ・バランスド・スコアカードの考え方と指標設定例
 - ・フリーキャッシュフローと企業価値(理論株価)分析事例
 - ・売上方程式と費用方程式
- 5 管理会計システム
 - 管理会計システムの課題と解決策
 - ・管理会計システムの要件
 - ・経営情報管理の一元管理
- ※ご参加者は電卓をご持参ください。(練習問題の際に使用します。)